

アート・アスレチック教育 ニュースレター



東京学芸大学 アート・アスレチック教育センター
CAAAE Center for Applied Arts and Athletics Education

Topics ▶▶▶ FD研修報告 / CAAAE教員日記 / 共催・協賛事業報告 / 今後の予定

ニュースレターVol.9では、CAAAE教員日記や4月から6月にかけて実施した事業についてご報告します。

FD研修報告 | STEM教育からSTEAM教育へ

講師：原口るみ准教授

5月28日（水）に本センター主催でFD研修「STEM教育からSTEAM教育へ」を実施しました。

教職大学院の原口るみ准教授に講師としてご登壇いただき、STEAM教育におけるAの重要性や、STEAM教育を教育現場や教材に落とし込む際に重要となる観点の理解を深めることができました。現場をよく知る先生や、総合的な学習の時間や特別活動との関連で興味を持たれた先生らの参加があり、STEAM教育の位置付けやSTEAM教育の評価観点についての質問があがるなど、活発な意見交換がなされる研修となりました。

コラム CAAAE 教員日記

草津 祐介（美術・書道講座 書道分野 准教授）

「東アジア的視点」を持って --



2024年以降、海外渡航の機会が一気に増えました。手帳を見返してみると、2024年は7回海外に出かけていたようです。2月にアメリカ・テネシー州、3月と6月に中国の北京市と山西省、6月に台湾、7月に北京市と天津市、10月に済州島（韓国）、そして12月に南京市。2025年に入ってから、1月に台湾、3月に北京市・山東省、さらに再びの台湾へ行っています。夏には台湾とソウルへの渡航も予定しています。

出張の目的は、国際シンポジウム等への招聘や発表、作品の展示、学生の引率などで、短期間の渡航が多いのですが、コロナ禍による数年間の「国内ひきこもり生活」の反動が、ここにきて一気に表れているのかもしれません。

アメリカや中国に行けば、そのスケールの大きさや変化の速さに圧倒されます。特に、近年は、中国

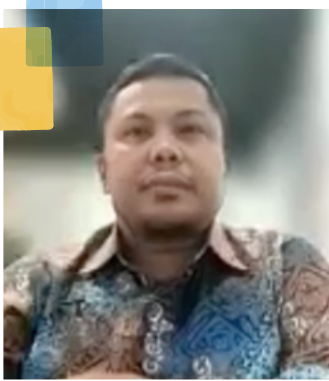
の学問を取り巻く環境の急激な変化に驚くばかりです。アメリカ・テネシー州への渡航は、アジア・スタディーズのシンポジウムやワークショップでしたので、私の渡航には、いずれもどこか「東アジア的視点」が関係しているように思います。

私の専門は、東アジア、特に中国における書教育や書教育史です。書籍や論文を読むだけでなく、現地で人と議論をし、生の人と関わりながら研究をしていければと思い、また、各国の学問の空気を感じることが、自分の怠けがちな性格に喝を入れてくれていると思い込み（本当に奮い立っているかどうかは自信がありません）、誘われればハイハイと（できるだけ）断らず渡航をしています。

フットワークを軽く、しかししっかりと考え、中国の書教育や書教育史を中国的視点、日本的視点だけではなく、より広く「東アジア的視点」で、かつ深く研究できれば、と夢見しています。

共催・協賛事業報告

Sports Coaching and Physical Education Using ICT for Students with Disabilities 〈後援〉



2025年4月17日 CAAAE所属の松山直輝講師はマレーシアで特別支援教育を学ぶ大学院生約30名に。オンライン講演「ICTを活用した特別支援学校生に対するオンラインスポーツ指導の取り組み」を実施しました。本公演はUniversiti Kebangsaan Malaysia主催、CAAEE後援となります。後援においては、現在 CAAAEで松山講師が実施する「山間部や離島に住む特別支援学校生がICT機器を活用してスポーツ指導を受ける環境作り」や、「知的障害特別支援学校生に対して体育指導の際に必要な合理的配慮及び指導方法」等を解説しました。質疑応答では、AIを活用して特別支援教育が将来的にどのように発展するかが話題となり、将来の新しい教育に向けた展望が述べられました。



RE:THINK WALK PROJECT:

Learning Health Through Japanese Animation and Physical Education 〈共催〉



2025年6月2日(月) ベトナムホーチミン市にて、CAAAE所属の松山直輝講師が「ウォーキングを通じて健康作りを促進する」ことを目指した講演とトークショーがベトナム人大学生約100名に対して催されました。講演では、健康科学の視点と日本のアニメーションの視点から、健康作りに向けたウォーキングの必要性が説明されました。トークショーは、大学生が食事、生活習慣、家でもできるエクササイズ等の質問が投げかけられ、松山講師がそれに回答する会話形式で実施されました。終了後のアンケートでは「このような健康に関する講演をもっと開催してほしい!」「トークショーが面白かったので、もっと時間を長くしてほしい」等のポジティブな声が聞かれました。尚、本取組は、Ho Chi Minh City University of EducationとCAAAEの共催事業となります。

HIVE棟コンサート 〈主催〉



2025年6月14日(土) 本学HIVE棟(東8号館)にて、CAAAE教員らによるコンサートを開催しました。当日は、約40名の参加があり、子どもから大人まで幅広く集まりました。プログラムには、ピアノの独奏や連弾、歌、箏とヴァイオリンとピアノのトリオなど、さまざま

なジャンルや編成のものを取り上げたとともに、参加者には実験キットを配布し、曲間に理科の体験コーナーも加えるなど、理科と音楽がコラボした新しい形のコンサートとなりました。



今後の予定

運動部活動から学芸大を知ろうー練習見学会・相談会ー 7月26日(土) (協賛)
オーケストラ履修者「履修者」による公開演奏会 7月28日(月) (協賛) 於: 芸術館ホール
歌曲コンサートの今 イタリア・ドイツ歌曲コンサート〜歌物語の世界によろこ 8月2日(土)
(後援) 於: 芸術館ホール

